



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2023年7月16日号

編集 / 毎日新聞社カスタマーリレーション本部

朝鮮人虐殺・追悼のバトン

100年前の9月に発生した関東大震災では、建物倒壊や火災などが原因で命を落とした人ばかりではありませんでした。「井戸に毒を入れた」といったデマが広く流布したことで、日本人に殺された朝鮮人たちがいるのです。その数は、震災による死者数の1～数% (1000～数千人) と、国の中央防災会議の報告書

は記しています。
朝鮮人虐殺の実態を知るべきではないのか。そんな疑問を持って、荒川の河川敷に建てられた小さな追悼碑に集まった若者らが「百年(ペンニョン)」というグループを自発的に作りました。碑を建てた市民グループから「100年の年は若者たちの手で追悼式を」と託され、開催に向け

16日(日)=1、3面

て準備を進めています。
そのような活動を見守る男性もいます。大学生の時、朝鮮人の遺体が埋められているという証言がある河川敷を掘り返し、遺骨を供養しようという活動に携わり、自力で証言集も世に出しました。
虐殺された朝鮮人たちを追悼していこうという地道な活動に迫ります。



追悼式典会場となる荒川河川敷に立つ「百年」のメンバー

特集ワイド

岸田政権の今 18、19日(火・水)=夕刊特集ワイド

岸田文雄内閣の支持率が急落しています。マイナンバーカードを巡ってトラブルが続出し、首相秘書官だった長男による公邸忘年会問題も響いているようです。政権内で今、何が起きているのでしょ

うか。そして、岸田首相=写真=は衆院の解散権を行使するのでしょうか。
ジャーナリストの鈴木哲夫氏と毎日新聞の佐藤千矢子論説委員による対談を、2回にわたって紹介します。



若者の未婚率が増加しています。2022年版の少子化社会対策白書によると、25歳男性の20年時点の未婚率は72.9%と1990年に比べ7.8ポイント上昇しました。女性も62.4%で90年比22ポイント増えました。

政府は未婚率と少子化を結びつけて「官製婚活」をすすめていますが、逆効果のようにもみえます。多様な家族観とは何か、若者が結婚をためらう背景や結婚観について考えます。

論点 結婚しない若者 その背景は？

21日(金)オピニオン面



サッカー女子W杯開幕 男女平等と揺らぐテレビ放映

20日(木)=2面



サッカーW杯に臨む女子日本代表

サッカーの女子ワールドカップ(W杯)オーストラリア・ニュージーランド大会が20日に開幕します。男女平等を旗印に国際サッカー連盟(FIFA)は賞金を増やしましたが、その原資となる放映権料をつり

上げたため、日本や欧州で大会直前までテレビ放映が決まらない異常事態に陥りました。

男女格差を巡る現状や、FIFAと各国・地域との温度差などを掘り下げます。

竹橋の窓から

編集後記



いよいよ都市対抗野球大会が始まりました！アマチュア野球の最高峰を目指して全国から集まった32チームが東京ドームで激突します。
今年には応援団コンクールが4年ぶりに復活。チームの熱戦を華やかに後押しします。
毎日新聞では毎日新聞デジタルの特設ページで全試合をライブ配信します。QRからもアクセスできます。ぜひご観戦ください！
(小野田香織)

